

第一部 国語

正 答 表

問題番号	正 答												配点		
	答						採点基準								
学校裁量問題と対になる問題													番号		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)		
四	問三	問二	問一	問三	問二	問一	問三	問二	問一	問五	問四	問三	問二	問一	
②	①	②	①	③	②	①	③	②	①	②	①	④	③	⑤	⑥
計	秋山そ我は	葉	たらちねの	指南まで	失敗を深刻に考え過ぎること	致命的な失敗をしなければ、必ずリカバリー	紙を傷つけない絶妙な力加減	無駄のない洗練された手さばき	紙を傷いてしまうこと。	（正答例）	（正答例）	（正答例）	（正答例）	（正答例）	（正答例）
60	2	2	3	2	3	3	6	3	5	3	1	1	2	3	2
	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

- 一 問四(2)
可能の意味が適切に表現されているものを正答とする。
- 問五(1)(2)
字数については、設問の指示に従つて答えるものとする。
- 1 生活に浸透していることが適切に表現されているものを正答とする。
- 2 字数については、各一点を減じる。
- 3 表現の稚拙なもの、不十分なもの、表記上の欠陥があるものについては、各一点を減じる。
- 4 減点の結果がマイナス点にならないようにする。
- 問五(1)(2)
1 「段ボールの原料となる段ボール古紙が大量に発生」することが適切に表現されているものを正答とし、段ボールの原料となることを欠いた場合は一点を減じる。
- 2 字数については、解答欄の枠内で答えるものとし、それを超えるもの、または、極端に少ないものについては、各一点を減じる。
- 3 その他については、問五(1)(2)の採点基準3、4に準じる。
- 問三(1)
1 新しい教科を勉強することを楽しみにしていることが適切に表現されているものを正答とする。
- 2 その他については、一の問五(2)の採点基準2並びに問五(1)(2)の採点基準3、4に準じる。
- 問三(3)
1 アンケート結果をもとに、条件1、2に従つて適切に表現されているものを正答とする。
- 2 条件1の理由を欠いた場合は3点を減じる。
- 3 その他については、一の問五(1)(2)の採点基準3、4に準じる。
- 問二
1 順不同とし、配点は各3点とする。
①致命的な失敗をしなければ、必ずリカバリーできることと、②失敗を深刻に考え過ぎると緊張を生み、良くない結果を引き寄せる原因となることが、それぞれ適切に表現されているものを正答とする。
- 3 その他については、一の問五(1)(2)の採点基準2、3、4に準じる。
- 問四
1 紙を破いてしまうことが適切に表現されているものを正答とする。
- 2 その他については、一の問五(2)の採点基準2並びに問五(1)(2)の採点基準3、4に準じる。
- 問三(1)
（手に）取ることが、設問の指示に従つて適切に表現されているものを正答とする。

第一部 国語

正 答 表

学校裁量問題受検者用

問題番号	正 答		配点
	問一	問二	
(1) (誤つて使われている漢字) 思 (正しい漢字) 支 (誤つて使われている漢字) 信 (正しい漢字) 申	(1) (誤つて使われている漢字) 思 (正しい漢字) 支 (誤つて使われている漢字) 信 (正しい漢字) 申	完全解答	1
(2) (正答例) 新しい教科を勉強することを楽しみにしている	(1) (正答例) 私は、学校行事を紹介するとよいと思いま す。アンケートを見ると、七割近くの小学生 が学校祭などの学校行事を楽しみにしている からです。	完全解答	1
(3) (正答例) 致命的な失敗をしなければ、必ずリカバリー することができる。	(2) (正答例) 失敗を深刻に考え過ぎることは緊張を生み、 良くない結果を引き寄せる原因となること。 指先まで	順不同	1
(4) (正答例) 紙を破いてしまうこと。	(5) (正答例) 紙を破いてしまうことが、適切に表現されてい るものとされる。	順不同	1
(6) (正答例) （抽象表現主義の作品や抽象的な現代アート は、）私たちに意味処理をさせないので、こ れらと向きあううちに、埋もれていた記憶が 掘りおこされたり、思いがけない連想がつな がって自分なりの意味が見出されたりするか ら。	(7) (正答例) 言葉がわからなくとも意味が伝わ る。多くの人が共有する一般的な知識	順不同	1
(8) (正答例) （手に）取ることが、設問の指示に従って適 切に表現されているものを正答とする。		順不同	1
計			15
60	2 2 3 2 4	6	2
	28 27 26 25 26	35	34 33 32 31 30 29 24 23

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

採点基準
一 問三(1)
1 新しい教科を勉強することを楽しみにしていることが適切に表現されているものを正答とする。
2 文字について、解答欄の枠内で答えるものとし、それを超えるもの、または、極端に少ないものについては、各一点を減じる。
3 表現の稚拙なもの、不十分なもの、表記上の欠陥のあるものについては、各一点を減じる。
4 減点の結果がマイナス点にならないようにする。
二 問三(3)
1 アンケート結果をもとに、条件1、2に従つて適切に表現されているものを正答とする。
2 条件1の理由を欠いた場合は三点を減じる。 その他については、問三(1)の採点基準3、4に準じる。
三 問二
1 順不同とし、配点は各三点とする。
2 ①致命的な失敗をしなければ、必ずリカバリーできることと、②失敗を深刻に考え過ぎると緊張を生み、良くない結果を引き寄せる原因となることが、それぞれ適切に表現されているものを正答とする。
3 文字について、設問の指示に従つて答えるものとする。
4 その他については、一の問三(1)の採点基準3、4に準じる。
四 問一
1 ①「真は詳細」が、②「草は動きや雰囲気」が伝わることの二点が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は二点を減じる。
2 その他については、一の問三(1)の採点基準2、3、4に準じる。
五 問二
1 ①「真は詳細」が、②「草は動きや雰囲気」が伝わることの二点が適切に表現されているものを正答とする。
2 その他については、一の問三(1)の採点基準2、3、4に準じる。
六 問三
1 ①意味処理をさせないことと、②記憶が掘りおこされたり、連想がつながって自分なりの意味が見出されたりすることの二点が、指示された語を使い、適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は二点を減じる。
2 その他については、一の問三(1)の採点基準2、3、4に準じる。
七 問四
1 ①意味処理をさせないことと、②記憶が掘りおこされたり、連想がつながって自分なりの意味が見出されたりすることの二点が、指示された語を使い、適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は二点を減じる。
2 その他については、一の問三(1)の採点基準2、3、4に準じる。